

平成30年9月11日
挨拶について

生徒会の方から、「きっかけは、人につくってもら
うものではなく自分で作る」という話がありました。
先生からも、そのことについて少し話をしようと思
います。

この字はなんと読みますか？『挨拶』そうです「あ
いさつ」です。

『挨』…心を開く

『拶』…相手に近づく

と、いう意味です。

そうです。『挨拶』というのは、心を開いて相手に
近づく、人と仲良くなるということです。『挨拶』は、
人と人をつなぐ大切なツールということです。

先生が、テニス部の顧問をしていた頃、近所の人
から「テニス部の練習がうるさい！」と、叱られた
ことがありました。

その日から、『挨拶』をすることを徹底しました。

- ・テニスコートに近づく人を発見したら、どんな
に遠くても大きな声で挨拶をする。
- ・ボールに集中することは当たり前だが、周りの
様子にも気がつける人は、対戦相手の動きもよ
く見える人になり試合にも有利。挨拶をテニス
の練習にしよう。
- ・一人が挨拶したら、みんなで挨拶をしよう。そ
うすれば、チームに一体感が生まれる。

そういう理由で、みんな挨拶に取り組みました。

最初は、挨拶するだけで、相手から挨拶が帰って
くることはありませんでしたが、ある日突然！挨拶
が帰ってきて、『みんな試合頑張ってるね』と、言葉を
かけてくれました。それが、最初に叱られた近所の人
でした。

「挨拶」は、いろいろなきっかけを作る素晴らしい
ツールです。みんなも、誰にも負けないあいさつ
のできる人になってください。そしてたくさんのき
っかけを作ってください。